

# 国際交流合宿報告集

2015年7月 千葉・館山



## 目次

はじめに、合宿の概要、参加者名簿	1
活動内容	3
発表会・各班の報告、感想	
クイズ班	9
折り紙班	11
カラオケ班	13
ゲーム班	16
ダンス・音楽班	18
合宿アンケートまとめ	20

## \*はじめに

国際交流合宿は、今年で7回目となりました。今年は、初めての海での活動でした。千葉・館山の夏の海を満喫し、合宿所での交流会や発表会もそれぞれの班で工夫して、楽しく有意義な活動や交流が行われたことと思います。合宿スタッフ12名は、これまでの合宿の中でも一番多く、役割を分担し、積極的にこの合宿を担ってくれたことに感謝します。日本人と留学生の交流の場として、今後もこのような活動を発展させていきたいと思っています。

留学生センター 岡 智之

## \*合宿の概要

- ・日時：2015年7月30日(水)～7月31日(木)
- ・場所：千葉県館山市北条2861 筑波大学館山研修所
- ・参加者：計35人（日本人学生14人 留学生19人 引率教員2人）
- ・主な活動：沖ノ島無人島散策、交流会、発表会、城山公園散策(館山城、市立博物館)

## \*参加者名簿

合計：35人（教員2名 日本人学生14人 留学生19人）

中国10 タイ2 韓国2 アメリカ2 ベナン1 スウェーデン1 ベトナム1

	名前	性別	国籍	所属	役割
1	岡 智之	男	日本	留学生センター教員	引率代表
2	佐伯英子	女	日本	留学生センター教員	引率
3	末武るり	女	日本	K類アジア研究4年	
4	越永真道	男	日本	総合教育開発 MI	
5	テッパ ラット・シホーン	女	タイ	研究生（日本語教育）	
6	齋藤亮子	女	日本	A類国際教育1年	スタッフ
7	糟谷武志	男	日本	A類社会3年	スタッフ
8	李 琴	女	中国	日本語教育 MI	スタッフ
9	王 霄	女	中国	日本語教育 MI	スタッフ
10	馮 晶	女	中国	日本語教育 MI	スタッフ
11	田 鏡	女	中国	研究生（日本語教育）	

12	高榮彬	男	中国	交換留学生	
13	ヘイ小雲	女	中国	交換留学生	
14	李イクジェ	男	韓国	交換留学生	
15	浅野乃徳	男	日本	A 類保健体育 1 年	
16	クリスファー・ジョーンズ	男	アメリカ	交換留学生	
17	アムス・アベマヌ	男	ベナン	教員研修生	
18	澤 雅宏	男	日本	A 類国際教育 3 年	
19	築野理沙子	女	日本	A 類英語 1 年	スタッフ
20	延岡加弥	女	日本	A 類数学 1 年	スタッフ
21	中沢奈穂	女	日本	A 類数学 1 年	スタッフ
22	フン・コング・タイン	男	ベトナム	日研究生	スタッフ
23	イエスパー・リュセル	男	スウェーデン	研究生	
24	ラッサミ・チェアンチョート・コッチャット	女	タイ	研究生	
25	朱大江	男	中国	研究生	
26	包海清	男	中国	研究生	スタッフ
27	楊タクビン	男	中国	研究生	スタッフ
28	中岡寛子	女	日本	A 類国際教育 1 年	
29	アネ・ニシト	女	アメリカ	交換留学生	
30	張海霞	女	中国	研究生	
31	劉 佳	女	中国	研究生	
32	鳥海明里	女	日本	A 類家庭 4 年	スタッフ
33	酒井駿将	男	日本	A 類数学 1 年	
34	石塚綾子	女	日本	K 類アジア研究 4 年	
35	埴生かなみ	女	日本	A 類理科 1 年	

宿舎前の様子



## \*活動内容

7月30日(木) 1日目

8時半 大学正門集合

バス内活動：自己紹介、絵伝言、物語作りゲーム



途中、東京湾アクアライン 海ほたるで休憩。



12時 昼食 漁師料理たてやまにて



13時 沖ノ島散策(約2時間半)



16時 宿舎チェックイン

18時 夕食



19時～20時 自由時間（花火など）





20時~22時 交流会：肝試し、班別競争ゲーム、自由交流





23 時 消灯就寝



7月31日(金)

8時 朝食

9時 発表会（研修室にて1班20分×5班）  
→各班の報告・感想を参照

12時 昼食

13時 宿舎出発

途中 城山公園自由散策(約2時間)



18時 大学到着・解散

## \*各班の発表報告・感想

2015/7/30,31 国際交流合宿 in 館山

# Quiz around the World

まとめ：A 類国際教育 3 年 澤 雅宏

### ○メンバー

澤 雅宏・糟谷 武志・越永 真道・末武るり（日本）・王霄・馮晶・劉佳（中国）

### ○内容

今回の合宿には合計 8 か国出身の人が参加していたので、参加者の出身国にちなんだ 8 つのクイズを出題して、チーム対抗で答えてもらいました。各チームにスケッチブックを渡し、答えを書いて MC だけに見せ、正解ならば 10 点。不正解チームには 4 択ヒントを出し、もう一度回答権を与え、そこで正解すれば 5 点、というクイズ形式で行いました。また、ルールとして、自分の国の問題に関してはヒントを出すなどの口出しは禁止にしました。

（8 か国内訳…日本・中国・韓国・アメリカ・スウェーデン・タイ・ベトナム・ベナン。）

日本：Q,初夢に見ると縁起の良いといわれている野菜は？ A,なす

中国：Q,中国の少数民族（漢民族以外）の数はいくつ？ A,55

韓国：Q,「豚もおだてりゃ木に登る」と似た意味の韓国のことわざ、

「賞賛は〇〇も踊らせる」。〇〇にはいる動物は？ A,クジラ



アメリカ：Q,アメリカのポストの色は？ A,青

スウェーデン：Q,スウェーデンで12/24に必ず放送されるアニメは？ A,ドナルドダック

タイ：Q,有名なタイ料理トムヤムクンの「クン」が意味するものは？ A,エビ

ベトナム：Q,ベトナムで有名なビール「〇〇〇」。この3桁の数字は？ A,333

ベナン：Q,赤緑黄の3色を使ってベナンの国旗を書いてください。 A,略

## 〇感想

今回のクイズはチーム対抗という形にはしましたが、対抗・勝負という色合いは薄かったように感じました。全員の出身国から問題を作ったことによって、クイズを通して自分たちの国の文化を紹介したり、互いの国の文化に興味を持ったりするいい機会になったのではないかと思います。出題するクイズを考える時には一言で文化といっても、国旗や民族といったものから食べ物や飲み物、ことわざやアニメまで幅広いジャンルの問題を作ることができたので、バランスの取れた構成になったのではないのでしょうか。クイズの中には欧州カフェで紹介されたもの（スウェーデンの問題）があり、それを覚えている人にとってはラッキー問題という復習を兼ねているようなものもありました。これがランチ講座の宣伝に少しでも貢献できたならばうれしいです。

自分の国の問題には口出し禁止というルールにしていたのでグループ内で「ほら、わかるでしょ、あれだよあれ！」「えー何だろう…？」というようなやり取りが見られたのは印象的で面白かったです。日本人の私としても、留学生には一富士二鷹三茄子という言葉は意外と知られていないのだなぁと感じつつも、おせち料理の定番であるレンコンという答えが出てきていて、間違いではあれど思わず感心してしまう場面もありました。

クイズの中でみんなが苦戦した問題のひとつが、ベナンの国旗を書いてください、という問題でした。この問題は個人的に国旗を考えるというのはとても面白いと感じているので出題させてもらいました。国旗はその国を象徴するもののひとつです。国旗には何色かある色それぞれに意味が込められていることが多いです。国旗の意味を知ることだけでも、その国を少し知ることができると私は考えています。ベナンという国は日本と距離もあってなじみの薄い国です。それでも、クイズでベナンの国旗について考えて知ることができるだけで距離が縮まるのではないかと考えました。これを機に覚えてもらえたらうれしいです。

また、個人的にこのクイズの発表を構想からMCまでをやってみて気づいたことがあります。それは、クイズをすることによって今まで何の疑いもなかった当たり前なことに対して、実際なぜなのだろうかと疑問を持つことができるようになる、ということです。

どうということかという、例えば日本の問題において答えは……なすです！と発表した時に、「何でなすなんだろう…。」とつぶやいている留学生がいました。しかし、私は勉強不足でこのつぶやきに対して反応することができませんでした。日本人のほとんどが一富士二鷹三茄子という言葉を知っているしこの言葉に対し何の疑いも持っていないことがほとんどでしょう。しかしながら、いったいどれだけの人が、初夢になすを見ると幸運になるの

はなぜなのか、何故なすなのか、という問いに答えることができるのでしょうか。それほど多くはないと思います。今までで意識しなかったことをクイズで出題することによって意識するようになったというのは大きな気づきだと思います。

似たようなケースで、中国の少数民族の 55 という数を多いととらえるか意外と少ないととらえるかも人によって異なるでしょう。他の国のデータがないので単純に比較をすることができません。じゃあ、他の国はいったいどれくらいなのだろう？というように調べてみる意欲が生み出される可能性もあるのではないかと思います。

クイズを通して知らなかったことを知る、当たり前だったことに疑問を持つ、さらに新しいことを知りたくなる……。私はクイズの発表をやってみて、クイズの持つ可能性の大きさにとっても驚かされました。とても良い機会を設けていただき、ありがとうございました。

## 折り紙班

### メンバー

築野理沙子(日本)・斎藤亮子(日本)・中沢奈穂(日本)・李琴(中国)・李イクジェ(韓国)・包海清(中国)

### 活動内容

日本の折り紙の文化を留学生に伝えることを目的に活動しました。また、せっかく留学生もたくさん参加する貴重な機会なので、折り紙で内モンゴルの伝統的な作品を作ることで、異文化との融合も試みました。班員の包さん(内モンゴル出身)を中心に他の班員がまずおり方を覚えて、各グループに教えました。

**発表内容** 各班で小さな円を折り紙で作成して、その円を五つ集めて 2020 年に開催が決定した東京オリンピックを祝福する意味を込めて、オリンピックマークを作成しました。各班でカラフルな円を作ってもらえたので、色鮮やかな作品が出来上がりました。また、円を作るだけでは時間が余ってしまうのではないかと考え、同じ折り紙のパーツを使った違う形の作品もみんなで作成しました。留学生もたくさんいたの



決定した東京オリンピックを祝福する意味を込めて、オリンピックマークを作成しました。各班でカラフルな円を作ってもらえたので、色鮮やかな作品が出来上がりました。また、円を作るだけでは時間が余ってしまうのではないかと考え、同じ折り紙のパーツを使った違う形の作品もみんなで作成しました。留学生もたくさんいたの

で、良い宣伝にもなったのではないかと思います。みんなで一つの作品を作ることで、ただ個人で作品を作るよりも団結力が生まれたのではないかと思います。

## 感想

### ・築野理沙子

今回わたしは初めて国際交流合宿に参加しました。学芸大学では留学生と関わる機会がそんなに多くないので、今回たくさんの留学生と交流することができて、とても貴重な経験になりました。班ごとの発表は、準備で少し手こずりましたが、なんとか成功することができ、他の班の人も楽しんでもらったようなので良かったです。海も夜の交流会も、参加者との関係を深めることができて楽しかったです。スタッフとしてはあまり協力できなかったのですが、来年もぜひ参加したいです。

### ・中沢奈穂

一泊二日の国際交流合宿を終え、とても充実した気分を味わっています。私は最初の班でのミーティングに参加できず心配を抱えていたのですが、その心配は杞憂でリーダーである李琴さんをはじめ班員のみんながとても暖かく迎えてくれました。私たち折り紙・切り紙班は発表会の前日まであまり準備をしてなく、前日の夜にやることと段取りが決まりました。そのことで少し不安な部分もありましたが、発表会の当日、他のグループの人たちだけ



でなく私たちも楽しめ盛り上がるような発表をすることができました。少くくらい難しいことがあったって、みんなで協力すれば乗り越えられる、そんなことを強く思った旅行となりました。

また発表会だけでなく沖ノ島での散策などで、普段生活していたらあまり関わらなかったであろう人たちと共に楽しく行動できとてもよい経験となりました。

一泊二日という短い時間でしたが、新しい友人に出会える素晴らしい企画でした。来年もぜひ参加したいと願うとともに、より多くの留学生や日本人学生にこの企画について広められたら、と思います。

今回はこのような素敵な企画に参加させていただきありがとうございました。

## カラオケ班

合宿でカラオケができると盛り上がるだろうなという発想でカラオケ班が成立された。マイクやカラオケの機械がないという環境で限られた機材でどう工夫すればいいのが主な問題点だった。

### メンバー

石塚 綾子 (いしづか あやこ) (班長・日本)

高 榮彬 (コ ヨンビン) (韓国)

楊 沢彬 (ヨウ タクヒン) (中国)

ラッサミーチュアンチョート・コッチャナット (タイ)

テッパラット・シワポーン (タイ)

イエスパー・リュセル (スウェーデン)

クリストファー・ジョーンズ (アメリカ)

### 発表内容

カラオケの薄暗い個室なら遠慮なく歌う人が多いかもしれないが、合宿の皆の前で歌うのが恥ずかしいと思っている人も多くないかと思い、アイスブレイカーとしてカラオケ班が人気曲の『Let it go』を歌った。カラオケ班のメンバーの国籍は日本、中

国、韓国、タイ、アメリカとスウェーデンだったので、日本語だけで歌うよりは、メンバーのそれぞれの言語で歌うことにした。こうやって色々な言葉を聞くチャンスになった上に、各メンバーの美声を聞くことにもなった。



ただ、グループのメンバーが最初から最後までずっと一方的に歌うのは、観客にとってはつまらないので、次に合宿の参加者に歌ってもらうことにした。ちゃんとしたカラオケのところみたいに何万曲を準備できなかったが、メンバーのそれぞれの出身国からの有名な曲を前もってカラオケが簡単に出来る映像を準備しておいた。

以下の曲の通りだった：

劉歡『凤凰于飞』（中国）

大塚愛『さくらんぼ』（日本からの曲だが、タイの学生からのリクエストでもあった）

Loren『Euphoria』（スウェーデン）

Journey『Don't stop believin'』（アメリカ）

2NE1『I don't care』（韓国）

時間の制限で全曲を歌えなかったので、参加者が挙手で曲を指名していた。ただ、



皆の前で曲を指名するのが恥ずかしいからか、どのような曲か分からなかったからか、最初の曲がなかなか選ばれなかった。それで、実際どのような曲が選べるのを参加者に知らせるために、それぞれの曲を数秒再生してみた。しかし、それでも挙手がなかなかなく、最終的にカラオケ班の手伝いが最初の曲が選ばれ

た。

韓国の曲の『I don't care』のときは特に盛り上がった。参加者が座って歌っていただけではなく、なんと、イー・イックジェさんが皆の前に出て、カラオケ班のメンバーと一緒に熱唱していた。



## 感想

カラオケ班の発表をまとめると、参加者の全員が楽しく歌うことが出来て、より仲良くなったかと考えられる。





# 国際交流合宿

## 4班 ゲーム班

(bird&perch、ジェスチャー伝言ゲーム)



グループ発表では bird&perch(?)とジェスチャー伝言ゲームをやりましたが、両方とも皆さんに楽しんで頂けたようでとても嬉しかったです。

僕は合宿前日までにグループの皆さんと顔合わせをすることができなかったのですが、ゲームを行う前日の話し合いでは皆さんと意見が活発に交換できて楽しいゲームを考えられたと思います。ゲーム進行もジェスチャーのお題決めで少しもたつきましたがうまくいったといっているのではないのでしょうか。外国人の方にもルールはすんなり理解してもらえたように思います。外国人の方とこのように何かグループワークをするのは初めてでしたが、とてもいい経験になりました。ありがとうございました！



酒井駿将 (日本)  
A類数学1年



**アネラ・ニシモト (アメリカ) 交換留学生**

感想は。楽しかった笑

グループメンバーが皆一緒にゲーム作ったから、やったゲームはもっと特別で面白くなった！

私自身オリエンテーションに参加できず、合宿でみなさんと初めて顔合わせという形でした。実は前日ばたばたとゲームを考え、役割を決めたので不十分なところがあったと思います。ですが、とっても楽しかったです！！こんなに盛り上がるとは思わなかった（笑）みなさんが楽しんでゲームに参加しているのを見て、私たちも楽しむことができました。ご協力に感謝いたします。スタッフという立場ながらこの発表会だけでなく、終始楽しんでしまいました（心の底から思う）笑い過ぎて声が出なくなったのは初体験です。素敵な思い出をありがとう！このような機会を設けてくださった岡先生、佐伯先生ありがとうございました。



**鳥海明里 (日本)  
B類家庭4年**



ゲーム班リーダー！！

積極的にゲームの運営に携わりました。みなさんが楽しんでいる様子を見て、楽しんでいるところを目撃しました（笑）

初めての国際交流合宿だったそうです。スタッフとしても活動してくれまし

**チン・コング・タイン (ベトナム) 日研生**



田さんは、準備の段階から積極的に意見を出し、どのようにしたら楽しめるか一番考えてくれました。ゲームをやっている最中にもてきばきと動き、円滑に楽しめるようがんばっていました！

**田鏡毓 (中国) 研究生**



えー、罰ゲームをやらうと言い出したのは朱さんです。笑  
しょうゆ水をあれだけ濃く作ったのも朱さんです。笑  
ゲームを作る途中で、盛り上げそう計画を決めた時のワクワク感じ、いままで覚えている。自分の班が作ったゲームでみんなに笑わせて、達成感を感じて、とても嬉しかった。

**朱大江 (中国) 研究生**

# ダンス・音楽班

メンバー：

浅野乃徳・後藤志津香・延岡加弥・中岡寛子・ヘイ小雲（中国）・  
張海霞（中国）・アムス・アベヲヌ（ベナン）

私たち音楽・ダンス班は、中国とベナン、日本の3つの国のダンスを紹介しました。準備期間には、それぞれ国ごとに分かれて、スライドを作成したり、ダンスの練習をしたりしました。私に関わった日本のダンスグループは、準備がテスト後となってしまったので、国際交流合宿前日のみの準備になりましたが、短い時間でもそれぞれの役割を確認し、協力して準備をすることができました。また、合宿所での空き時間や準備時間を有効に使い、翌日の発表が楽しみになるくらいまで準備をしました。



発表の順番が最後ということもあり、とても緊張しましたが、それまで発表した班に負けないうらいよい発表にしようと意気込みました。

発表では、まず、丙小雲さんが中国のダンス「広場舞」を紹介しました。健康や身体づくりのために、中高年の方が広場に集まって踊るといダンスを「広場舞」というそうで、この合宿では中国出身の方が多かったので、写真を示すと「ああ！」という歓声が沸き上がりました。私は、初めて「広場舞」というダンスを知りましたが、丙さんに用意していただ



いた動画を見て、「広場舞」の雰囲気を感じ取ることが出来ました。日本でいうラジオ体操に似たダンスなのかなという印象を持ちました。

次に、アムス・アベヲヌさんがベナンの「マセ」というダンスを紹介しました。「マセ」とは、海の様子を意味するようで、腕や身体全体をリズム

に乗せて動かすダンスでした。皆さん、アベさんを中心に囲み、輪になって一緒に踊ったのを覚えていらっしゃいますか？私は、アベさんの波の様子を表現したしなやかな、そしてリズムカルなダンスが、今でも頭の中に残っています。

最後に、延岡加弥さん、浅野乃徳くん、そして私、中岡寛子が、日本の「盆踊り」を紹介しました。盆踊りとは、地域の結束を強めるために、広場にやぐらを立て皆で踊るダンスのことで、約 800 年前の鎌倉時代に「踊念仏(おどりねんぶつ)」として始まり、その後の室町時代に「盆踊り」として定着したという歴史が



あります。私たちが着ていた衣装——あの衣装は、盆踊り用ではないですが、「法被(はっぴ)」といって、お祭りなどでよく着るのです。そして、「ほって、ほって、またほって。かついで、かついで、シャキーン！シャキーン！押して、押して、開いてチョチョーンガチョン！」という声をかけながら、音楽に合わせてみんなで輪になって踊りました。笑って、笑って、笑って、とても楽しい時間でした。



1泊2日という短い期間でしたが、東京学芸大学周辺では感じる事ができない、潮の香りや波の音に包まれ、様々な国の方々と時間を共にし、とても充実した国際交流合宿にすることができました。合宿が終わってからも交流が

続いている学生や留学生が多くいること、とても嬉しく思っています。ありがとうございました。(中岡 寛子)

## \*国際交流合宿アンケート

### ◎アンケートの集計

1. 合宿の日程はどうでしたか？  
良かった 26 普通 4 よくない 0
2. 合宿の場所はどうでしたか？  
良かった 26 普通 4 よくない 0
3. バス内活動はどうでしたか？  
良かった 26 普通 4 よくない 0
4. 沖ノ島散策はどうでしたか？  
良かった 24 普通 5 よくない 1
5. 交流会はどうでしたか？  
良かった 29 普通 1 よくない 0
6. 宿舎はどうでしたか？  
良かった 19 普通 11 よくない 0
7. 発表会はどうでしたか？  
良かった 30 普通 0 よくない 0
8. 城山公園散策はどうでしたか？  
良かった 18 普通 4 よくない 0 無回答 8

### ◎コメント

2. 合宿の場所はどうでしたか？  
海があるのが良かった／きれいだった／沖ノ島は初めてで楽しかった
3. バス内活動はどうでしたか？  
飽きずに楽しめた／こんなゲームがあるのだと感じた／武志が盛り上げる！／楽しめた／絵伝言ゲームもストーリーゲームも簡単にできるのが良かった
4. 沖ノ島散策はどうでしたか？  
少し時間が長かった／時間が長すぎる／班+αで仲良くなれた／少し時間が長かったけど休憩を入れたらちょうどよかった／暑かったけど楽しめた／海に入れて楽しかった／バラバラになってしまった
5. 交流会はどうでしたか？  
とても楽しかった／みんなで楽しめたのがいい／肝試しがよかった／たくさん

の人と知り合って話すことができた／みんなでダンスした！

6. 宿舎はどうでしたか？

ご飯が多い～／シャワー室が少ない／食事の量が多かった／ご飯がおいしかった。シャワー室が少ない／シャワーが少なくて忙しかった／お風呂が不便

7. 発表会はどうでしたか？

どの班も楽しめた／盆踊り覚えられた！／ジェスチャーゲーム楽しかった！／全部おもしろかった／班でとても仲良くなれた／韓国の歌が良かった／折り紙またやりたい！／みんなちゃんと準備してた。ありがとう

8. 城山公園散策はどうでしたか？

お城大好き！／博物館もあって良かった／坂が疲れた／見晴らしがよかった

9. 次に合宿をやるとしたら、いつどこがいいですか？

秋の軽井沢／鎌倉／温泉／海を泳げるところ／スキー場・温泉／山梨や静岡／夏・海／楽しそうなところ／八月の初め／江の島・横浜／鎌倉・江の島・夏休み／江の島・鎌倉／秋・紅葉／冬・温泉／日研生の発表の後にした方がいいと思う！／2月・神奈川とか近い所／冬・スキー場／冬／海があるところ！沖縄！／9月・北海道／山がいいなあ

10. その他、気づいたことなど、自由に感想をお書きください

みんなと一緒にチームで何かを考え、頑張ったり、遊んだり、とても楽しかったです。スタッフさんがたくさん準備してくれて感謝です／とっても楽しかったですー！／沖ノ島で過ごした時間が長すぎました。泳げていたらよかったです、やることがなかったので、すぐ飽きました／様々な国の留学生と交流ができてすごく楽しかった。いい思い出になりました／すべてがとても楽しかったです／とても楽しかった。また参加したい／初めて参加しましたが、良い思い出になりました／色々な国の言葉を教えてもらった／参加して良かったです！いい思い出になりました！／楽しかったです／とても楽しかったです。スタッフさん、先生方、ありがとうございました／太極拳を期待していたので、機会があったらやりたいです／とても楽しかったです!!笑いすぎてのど痛くなった！日本の夏の思い出!!